

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	21113
----------	-------

1. 開設大学	広島大学 文学部	開講場所 (キャンパス・施設)	東広島キャンパス				
2. 科目名	文学・語学の世界						
	学問分野	番 号	11 名 称 文化・文学				
3. 担当教員	奥村 真理子 文学研究科						
4. 開講学期	後期 週 1 コマ						
5. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 28 年 10 月 4 日 (火) ~ 平成 29 年 2 月 14 日 (火) ※11 月 1 日 (火), 1 月 31 日 (火) を除く 16 時 20 分 ~ 17 時 50 分						
	個別開講日	1 回目 10/4	2 回目 10/11	3 回目 10/18	4 回目 10/25	5 回目 11/8	6 回目 11/15
	7 回目 11/22	8 回目 11/29	9 回目 12/6	10 回目 12/13	11 回目 12/20	12 回目 1/10	
	13 回目 1/17	14 回目 1/24	15 回目 2/7	16 回目 2/14			
6. 募集定員	10 人 (総授業定員 100 人)						
7. 科目内容・ 授業計画	<p>文学と文化および時代背景との関係性を垣間見る。 そのために例として扱うのは、18 世紀末から 19 世紀にヨーロッパに広がり、文学のみならず音楽・絵画などさまざまな芸術の分野に波及したロマン主義。特に、フランスにおけるロマン主義幻想文学とロマンティック・バレエについて考察する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. バレエの歴史の概観——バレエと文学の結びつきについて—— 2. フランスにおけるロマン主義文学 3. パリ・オペラ座のロマンティック・バレエ 4. シャルル・ノディエの『トリルビー、あるいはアーガイルの小妖精』とバレエ『ラ・シルフィード』 5. ハイネの『精霊物語』とテオフィル・ゴーティエ発案・台本 (共作) のバレエ『ジゼル』 6. E. T. A. ホフマンの『砂男』とバレエ『コッペリア』 						
8. 受講料	2,000 円						
9. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし						
10. 学習記録	交付する		○交付しない				
11. 科目等履修生	受け入れる		○受け入れない				
	単位数	単位					
	受入学年	高校 年生以上 (二次募集時 年生)					
	試験・評価						
	特記事項						
12. 開講条件※1 あり・○ない	① 最少開講人数 (人)						
	② 不開講通知日 (7 月 15 日 (金) 以前の開講科目は 3 月末まで / 7 月 16 日 (土) 以降の開講科目は 6 月末まで)						
13. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと シャルル・ノディエ『トリルビー、あるいはアーガイルの小妖精』(『ノディエ幻想短編集』岩波文庫 所収), E. T. A. ホフマン『砂男』(『ホフマン短編集』岩波文庫 所収)						
14. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/→広島大学→交通アクセス→東広島キャンパス 広島大学文学部 http://www.hirosima-u.ac.jp/bunngaku/						

※1 申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。